

拠出金名:アセアン私費留学生対策等拠出金

		分担金・義務的拠出金の有無	有(所管官庁)	無	
		当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額		104,841千円	
国際機関等名	アスジャ・インターナショナル (英文名称・略称) ASJA (Asia Japan Alumni) International				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省広報文化交流部人物交流室				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成19年度	104,841			円建て	100
平成18年度	106,197			円建て	100
平成17年度	109,482			円建て	100
当該拠出金の目的・用途等					
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2007年のもの)			国際機関等の財政 (19年度決算)		
	国 名	金額 (千円)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	104,841千円
1位	日本	104,841	100.0	当該年度の支出	107,156千円
2位				次年度への繰越	26,825千円
3位				会計検査機関名	
4位				アイオーシー監査法人	
5位					
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>本団体は、ASEAN各国に設立された元日本留学生会及びその連合組織であるASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)と協力し、留学生交流等の有意義な事業を実施。本団体による日本とASEANの間の相互理解・友好親善の増進に向けた活動を高く評価する。</p> <p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p> <p>アスジャ・インターナショナルのカウンターパートであるASCOJAの加盟国が平成18年度に新たに2カ国増えたことを受け、平成19年度からは、アスジャ・インターナショナルにおいても2カ国増の8カ国より奨学生を受け入れることとなった。今後、ますます活発化する日本とASEANの相互交流に対応するため、機能強化を図るべく職員の増員等の対応を検討する必要があると考えられる。</p>					
邦人職員数 うち幹部以上	3人 うち 1人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	3人 100%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
事務総長		佐藤次郎		(財)日本語教育振興協会理事長 前(財)国際学友会理事長	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
特になし					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。